編集後記

◇この第 2 巻第 1 号では、新たな特集として「OECD 既存化学物質初期評価シリーズ」を立ち上げました。OECD は主要加盟国の政府や化学産業関係者の協力の下、高生産量化学物質（HPV）の初期評価を長年にわたって行ってきて、いまや国際標準ともいえる数多くの初期評価書を作成してきました。このシリーズでは、定期的に開催される初期評価会議（SIAM）の審議結果の報告だけでなく、HPV 点検プログラムに関連する各種の記事を収載していく予定です。

化学物質の人および環境に対するハザードの初期評価は化学物質リスク管理の出発点であり、初期評価の実施にかかわるOECDのマニュアルや他の活動プログラムの動向なども収載することにより、読者の方により有益な情報基盤の一つになることを期待しています。

なお、本号の発行は年半ばになりました。予め発行計画を立てて取り組んでいますが、計画通りに発行することの難しさを痛感しています。この学会は対象範囲がかなり広いので、会員の皆様方には是非ご投稿を試みていただきたいと存じます。（Y. H.）